お知らせ

平成２７年５月２２日
北上川ダム統合管理事務所

５月２日[湯田ダム]で
クレストゲートからの試験放流 実施しました

ラジコンヘリによる撮影動画をぜひご覧ください

動画⇒　http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/101event/yu_event.html

湯田ダムのクレストゲートは５０年間、使用した事のないゲートであり「操作時のダム直下やゲート設備に対する影響」等を事前に把握し、確実で安全なゲート操作と、非常時対応の訓練や必要性を周知するため、昨年に続き２回目の試験放流を実施しました。

東北測量設計協会を通して試験放流への協力をお願いしたところ、東北地方整備局が東北測量設計協会と結んでいる**災害協定に於いて、岩手県代表会社となっている㈱菊池技研コンサルタント**様が試験放流に訓練として参加することとなり、撮影した動画の提供をいただいたものです。

※動画につきましては、当事務所のホームページでご覧頂けます。
ホームページ URL　http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/









発表記者会：岩手県政記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省　北上川ダム統合管理事務所 調査課長　　冨岡　繁則　（内線３５１） ℡　０１９－６４３－７８３１（代表）

【湯田ダム】非常用洪水吐（クレストゲート）からの試験放流

近年、記録的な豪雨等が頻発しており、H25.8.9 御所ダムの計画規模を上回る洪水は湯田ダム流域をかすめた豪雨であり、湯田ダムでも大きな危機感を感じた。湯田ダムのクレストゲートは５０年間、使用した事のないゲートであり「操作時のダム直下やゲート設備に対する影響」等を事前に把握し、確実で安全なゲート操作の遂行と、非常時対応の訓練や必要性を周知するため、昨年に続き２回目の試験放流を実施。

◆クレストゲート：ダム頂部にあるゲートで、ダムの計画を越える洪水があった場合に使用する緊急用のゲート

【実施日時】
平成27年5月2日（土） 13:00～15:00
【実施内容】
13:00 クレスト操作1回目（10cm/6門：22m3/s、水位：235.11m）
13:40 クレスト操作2回目（20cm/6門：43m3/s、水位：235.11m）
14:20 クレスト操作3回目（30cm/6門：65m3/s、水位：235.09m）
15:00 放流終了
【見学者数】
約100人

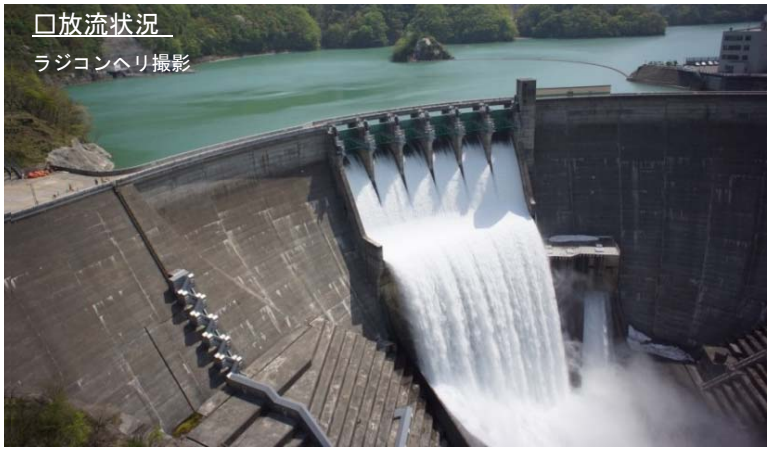
■参考【Ｈ２６試験】
貯水位EL232.73、放流量24m3/s、ゲート開度20cm／６門

■ 試験の内容と結果

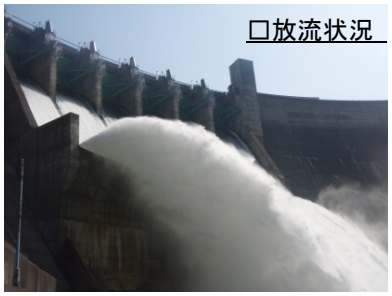
試 験 内 容
■クレストゲート放流に伴う、下流斜面や国道への影響調査
■クレストゲート放流時の、設備の異常の有無を確認
■操作手順等の習熟と異常洪水時の対応（クレスト放流必要）の周知
■北上市と連携し、警報設備（電光表示板）による、情報伝達訓練の実施

試 験 結 果
◆クレストゲートからの放流に伴う、支障や異常は確認されなかった。

■ 試験放流の状況



□放流状況


□放流状況


□しぶきの状況


□報道陣取材状況



□電光表示板訓練


□見学者



